

分子研は愛知県岡崎市にあります： 名古屋駅から電車で30分

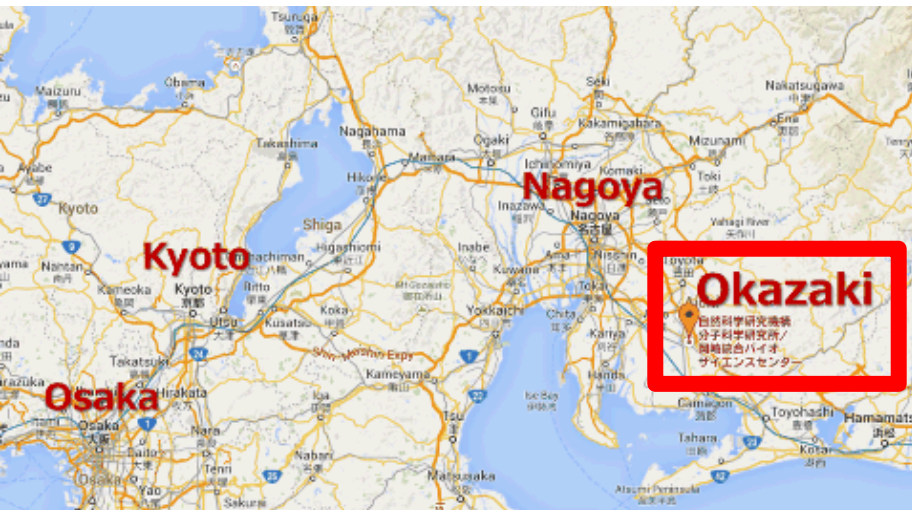


大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

分子科学研究所

iino@ims.ac.jp

twitter: @ryotaiino



ラボは広くて(482 m²)綺麗です！見学歓迎！

http://groups.ims.ac.jp/organization/iino_g/index.html

分子研には大学院があります：**総研大**



総合研究大学院大学 物理科学研究科

構造分子科学専攻
機能分子科学専攻

修士、博士
の資格が
取れます

<http://www.ims.ac.jp/education/senkou.html>

専攻の概要

分子科学研究所と総合研究大学院大学が一体となって大学院教育を実施しています

分子科学研究所には、総合研究大学院大学の2専攻（構造分子科学専攻・機能分子科学専攻）が置かれており、大学院教育を行っています。分子科学研究所の全教授、全准教授、全助教は、総合研究大学院大学の教員を担当し、全研究所を挙げて大学院教育を実施しています。分子科学研究所が所有する日本有数の研究設備を用いて研究・教育を進めています。構造分子科学専攻と機能分子科学専攻の講義は、分子科学研究所（明大寺キャンパス・山手キャンパス）内の講義室で行われます。



明大寺キャンパス



山手キャンパス

化学・物理・生物にまたがる分子のサイエンスを学び研究します

分子科学研究所には、化学・物理・生物のバックグラウンドを持つ教員が集っており、第一線で研究活動を行っています。教員は、日本全国の主要大学出身者で構成されています。分子をとりあつかうための幅広い知識を身につけられるように、化学・物理・生物にまたがる幅広い講義が用意されており、基礎から応用まで学ぶことのできるカリキュラムが組まれています。

分子研の総研大生は手厚く支援されます

1, 2年次から全員**85万円／年**以上支援

大学院生経済支援制度

リサーチ・アシスタント制度（R A）

文部科学省が定めた制度で、大学院生が教員の研究補助者として雇用され、給与が支給されます。構造分子科学専攻および機能分子科学専攻では、全年次の大学院生をR A（リサーチアシスタント）として雇用しています。平成25年度のR A雇用実績は以下の表の通りです。

●平成25年度R A雇用実績

	雇用率 1)	一人あたりの受け取り年額 2)
1年次・2年次	100%	85万円以上
3年次・4年次・5年次 (博士後期課程)	100%	99万円以上

1) 1年間通期在学中の大学院生（休学生を除く）に対するR A雇用率。博士後期課程在学者については、日本学術振興会特別研究員、外国人国費留学生を除いた大学院生に対するR A雇用率。

2) 1年通期在学者の受け取り基準年額

頑張り次第で+αや授業料免除もゲット可能！

<http://www.ims.ac.jp/education/support.html>

分子研の総研大生は就職に強いです： 構造、機能分子科学専攻の就職実績

住友重機械工業株式会社

日本ペイント株式会社

帝人化成株式会社

帝人株式会社

株式会社富士通研究所

ソニー株式会社

住友化学工業株式会社

みずほ情報総研株式会社

株式会社豊田中央研究所

株式会社日立製作所中央研究所

パナソニック株式会社

積水ナノコートテクノロジー（株）

株式会社メイテック

東レ株式会社

株式会社三友化学研究所

株式会社三菱化学

関東電化工業株式会社

新日鉄化学（株）

日立化成デュポンマイクロシステムズ
（株）

日本曹達（株） 小田原研究所

N E C 基礎研究所 探索研究部

コニカミノルタ

株式会社富士通研究所

株式会社東芝セミコンダクター社

カナレ電気株式会社

万有製薬株式会社

アドバンスソフト（株）

塩野義製薬株式会社

株式会社 IHI

株式会社三菱化学

中外薬品株式会社

東海ゴム工業株式会社

株式会社住化分析センター

入学試験の科目と実施時期

5年一貫制博士課程（前期課程相当）入試

書類選考、筆記試験及び面接により実施しています。面接の言語は日本語または英語です。

◆ 英語試験 **英語：TOEFL, TOEICのスコアでもOK**

日本人または日本語を理解する外国人の受験者に対して、TOEFLまたはTOEICのスコアが要求得点（TOEFL-CBT:173, TOEFL-PBT:500, TOEFL-iBT:61, TOEIC:586）以上の場合、英語の筆記試験を免除します。また、日本語を理解しない外国人の受験者に対しては、英語の筆記試験は行わず、TOEFLまたはTOEICのスコアが上記要求得点以上であることを必須事項とします。この場合、TOEFLまたはTOEICが要求得点に満たないと本入試を受験できないため十分注意して下さい。

◆ 専門科目試験 **専門：化学、物理学分野から3題選択**

物理化学、有機化学、無機化学、生物化学、物理学A(古典力学、電磁気学)、物理学B(量子力学、熱統計力学)の6科目のうちから、解答したい2科目を出願時に選択します。各科目は2題で構成されており、選択した2科目4題のうちから試験時に任意の3題を選択して解答します。

◆ 面接 **面接：試験が出来ればほぼ問題なし！**

基礎学力、研究能力、研究意欲などについて質疑応答(20分)を行います。

出願：8月末(一次募集)、11月末(二次募集)

試験：9月末(一次募集)、1月末(二次募集)

<http://www.ims.ac.jp/education/entranceexamination.html>

夏の体験入学（4日間）もあります： 旅費フルサポート！是非参加を！



総合研究大学院大学・物理科学研究科 構造／機能分子科学専攻
分子科学研究所 夏の体験入学

総合研究大学院大学 物理科学研究科
構造分子科学専攻／機能分子科学専攻
分子科学研究所
夏の体験入学

2014 8/4 月 ▶ 7 木

大学生と大学院修士課程の学生を対象に、分子科学研究所にて夏の体験入学を実施します。「最先端の研究施設の見学」「研究者との研究体験」「全国から集う参加者同士の交流の場」を用意しています。君を進化させる有意義な4日間。夏の体験入学へぜひご参加ください。



フィールド
領域の
頂点へ。

ホーム

参加者募集

受け入れ研究室一覧

- 大学院入学案内
- 特別奨学生募集

What's New

- 2014年6月16日 申込受付を締切しました。多数お申し込みくださりありがとうございました！
- 2014年5月19日 [申込受付](#)を開始しました。
- 2014年3月27日 「[参加者募集](#)」をアップしました。
※ 申込受付は5月19日から開始いたします。

過去の夏の体験入学

- [2013年\(第10回\)](#)
- [2012年\(第9回\)](#)
- [2011年\(第8回\)](#)
- [2010年\(第7回\)](#)

<http://www.ims.ac.jp/taiken/>